



パティスリーウチャヤマ

昭和39年、先代の内山芳之氏が現在地で創業した老舗洋菓子店。同25年頃に建てられた5連のノコギリ屋根工場の西側2連を使い営業を始め、繁盛店へと育て上げた。

昨年8月からノコギリ屋根工場の特徴を生かした改装工事に着手し、今年1月に新店舗が完成した。改築の構想は、現代表の内山純氏が数年前から温めていたもので、幼い頃からの馴染みであるノコギリ屋根工場を残すことを大前提にプランを練ったという。

菓子の製造が行われている元々の建物部分は、ノコギリ屋根を隠していた外壁を取り外し、

2連の屋根は連続する3連とともに本来の外観を現した。主に手が入ったのは、後から増築された店舗部分約130㎡。ノコギリ屋根の傾斜に合わせた大屋根が特徴的である。採光面を多くして開放感を出し、明るく爽やかな空間を造り上げた。

ショーケースにはLED照明を導入、並べられた洋菓子がひととき鮮やかに映える。ブランデーケーキや焼き菓子などの種類も増やし、店舗奥にギフトコーナーも新設、道路に面した西側にはテラスも配して休憩ができるなど、お客様の様々なニーズに応えられるようにした。

桐生市外からの評価も高い同店の洋菓子にノコギリ屋根のストーリーが加わり、新たな魅力が詰まった風景である。



所在地 桐生市東5-4-27

代表者 内山 純